

PRIMERGY SX05 S1

ユーザーズガイド

DIN EN ISO 9001:2008 に準拠した 認証を取得

高い品質とお客様の使いやすさが常に確保されるように、
このマニュアルは、DIN EN ISO 9001:2008
基準の要件に準拠した品質管理システムの規定を
満たすように作成されました。

cognitas. Gesellschaft für Technik-Dokumentation mbH
www.cognitas.de

著作権および商標

Copyright © 2012 Hewlett-Packard Development Company, L.P..

In parts Copyright © 2012 Fujitsu Technology Solutions GmbH.

All rights reserved. お届けまでの日数は在庫状況によって異なります。技術的修正の権利を有します。

使用されているハードウェア名とソフトウェア名は、各メーカーの商標名および商標です。

本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
本書に記載されたデータの使用に起因する、第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
無断転載を禁じます。

Linear Tape-Open、LTO、LTO Logo、Ultrium および Ultrium Logo は、米国およびその他の国における Quantum、HP および IBM の商標です。

1 つ以上の米国特許により保護されています。No. 5,003,307、5,016,009、5,463,390、5,506,580 の米国特許は Hi/fn, Inc. が保有しています。

Microsoft および Windows は、米国における Microsoft Corporation の登録商標です。

UNIX® は、The Open Group の登録商標です。

本書をお読みになる前に

安全にお使いいただくために

本書には、本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。

本製品をお使いになる前に、本書を熟読してください。特に、添付の『安全上のご注意』をよくお読みになり、理解されたうえで本製品をお使いください。また、『安全上のご注意』および当マニュアルは、本製品の使用中にいつでもご覧になれるよう大切に保管してください。

電波障害対策について

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

アルミ電解コンデンサについて

本製品のプリント板ユニットやマウス、キーボードに使用しているアルミ電解コンデンサは寿命部品であり、寿命が尽きた状態で使用し続けると、電解液の漏れや枯渇が生じ、異臭の発生や発煙の原因になる場合があります。

目安として、通常のオフィス環境（25℃）で使用された場合には、保守サポート期間内（5年）には寿命に至らないものと想定していますが、高温環境下での稼働等、お客様のご使用環境によっては、より短期間で寿命に至る場合があります。寿命を超えた部品について、交換が可能な場合は、有償にて対応させていただきます。なお、上記はあくまで目安であり、保守サポート期間内に故障しないことをお約束するものではありません。

ハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用等の一般的な用途を想定して設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療器具、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途（以下「ハイセイフティ用途」という）に使用されるよう設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。ハイセイフティ用途に使用される場合は、弊社の担当営業までご相談ください。

瞬時電圧低下対策について

本製品は、落雷などによる電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置などを使用されることをお勧めします。

(社団法人電子情報技術産業協会 (JEITA) のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

外国為替及び外国貿易法に基づく特定技術について

当社のドキュメントには「外国為替及び外国貿易法」に基づく特定技術が含まれていることがあります。特定技術が含まれている場合は、当該ドキュメントを輸出または非居住者に提供するとき、同法に基づく許可が必要となります。

高調波電流規格について

本製品は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品です。

目次

1	本書について	13
1.1	対象読者	13
1.2	関連ドキュメント	13
1.3	表記上の規則および記号	15
1.4	ラックの安定	16
1.5	テクニカルサポート	16
2	はじめに	17
2.1	標準機能	17
2.2	サポートされるコントローラと HBA	17
2.3	ケーブル配線	18
2.3.1	SAS ケーブル配線	18
2.3.2	USB ケーブル配線に関する推奨事項	19
2.4	ハードウェアオプション	19
2.5	PRIMERGY SX05 S1	20
2.5.1	フロントパネルのコンポーネント	20
2.5.2	リアパネルのコンポーネント	21
2.5.3	内部コンポーネント (SAS バージョン)	22
3	ドライブの取り付け	23
3.1	2 台のデバイスのケーブル配線	27
3.1.1	SAS デバイス	27
4	PRIMERGY SX05 S1 ラックの設置	29
4.1	レール取り付けキット	29
4.1.1	必要な工具	30
4.2	テープエンクロージャのラックへの取り付け	30
4.2.1	はじめる前に	31

目次

4.2.2	内部コンポーネントレールの取り付け	31
4.2.3	外部ラックレールの取り付け	32
4.2.3.1	PRIMERGY ラックへの取り付け	32
4.2.3.2	丸穴または四角穴が付いたラックへの取り付け	34
4.2.3.3	10-32 ネジ穴のあるラックへの取り付け	35
4.2.4	取り付けの完了	37
5	規定に関する注意	41
5.1	準拠する規定の識別番号	41
5.2	Federal Communications Commission notice (米国)	41
5.2.1	FCC レーティングラベル	41
5.2.2	クラス A 装置	42
5.2.3	クラス B 装置	42
5.2.4	FCC ロゴが記された製品への適合宣言 (米国のみ)	42
5.2.5	Canadian notice (Avis Canadien) (カナダおよびカナダ、フランス語使用地域)	43
5.2.5.1	クラス A 装置	43
5.2.5.2	クラス B 装置	43
5.2.6	European Union notice (欧州)	43
5.2.7	Japanese notices (日本)	44
5.2.8	Japanese notices (日本)	45
5.2.9	電源コードに関するご注意 (日本)	45
5.2.10	Korean notices (韓国)	45
5.2.11	Taiwanese notices (台湾)	46
5.2.12	Turkish recycling notice (トルコ)	46
5.3	リサイクルに関するご注意	47
5.3.1	English recycling notice (英国)	47
5.3.2	Bulgarian recycling notice (ブルガリア)	47
5.3.3	Czech recycling notice (チェコ)	47
5.3.4	Danish recycling notice (デンマーク)	48
5.3.5	Dutch recycling notice (オランダ)	48
5.3.6	Estonian recycling notice (エストニア)	48
5.3.7	Finnish recycling notice (フィンランド)	48
5.3.8	French recycling notice (フランス)	49
5.3.9	German recycling notice (ドイツ)	49
5.3.10	Greek recycling notice (ギリシャ)	49
5.3.11	Hungarian recycling notice (ハンガリー)	49
5.3.12	Italian recycling notice (イタリア)	50
5.3.13	Latvian recycling notice (ラトヴィア)	50

目次

5.3.14	Lithuanian recycling notice (リトアニア)	50
5.3.15	Polish recycling notice (ポーランド)	50
5.3.16	Portuguese recycling notice (ポルトガル)	51
5.3.17	Romanian recycling notice (ルーマニア)	51
5.3.18	Slovak recycling notice (スロバキア)	51
5.3.19	Spanish recycling notice (スペイン)	51
5.3.20	Swedish recycling notice (スウェーデン)	52
6	静電気放電 (Electrostatic Discharge)	53
6.1	静電気放電の防止	53
6.2	静電気による損傷を防止するための接地の方法	53
7	仕様	55

1 本書について

本書では、以下について説明します。

- PRIMERGY SX05 S1 の機能とコンポーネント
- エンクロージャのラッキング
- 仕様

1.1 対象読者

このユーザーズガイドには、バックアップシステムの設置方法、セットアップ方法、操作方法が記載されています。

- テープドライブと RDX リムーバブルハードディスクドライブの取り付け
- ハードウェアのラックへの設置

さまざまな拡張オプションを理解するには、ハードウェア分野およびデータ伝送分野に精通している必要があり、根幹である OS の基礎知識が必要です。

1.2 関連ドキュメント

PRIMERGY SX05 S1 の関連情報として、以下のドキュメントも参照ください。

- 『Safety Notes and Regulations』 マニュアル
『安全上のご注意』（日本市場向け）
- 『Warranty』 マニュアル
『保証書』（日本市場向け）
- 『Returning used devices』 マニュアルおよび 『Service Desk』 リーフレット
『サポート&サービス』（日本市場向け）
- 本エンクロージャに設置するドライブのマニュアルも参照してください。



PRIMERGY の各種マニュアルは、ServerView Suite DVD 2 (または ServerView Suite ServerBooksDVD) にPDFで収納されています。

ServerView Suite の DVD がない場合は、オーダー番号 U15000-C289 を使って、最新バージョンを入手できます（日本でのオーダー番号については、次の URL にあるサーバのシステム構成図を参照してください。<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/>）を入力します。

マニュアルの PDF ファイルを、インターネットから無料でダウンロードすることもできます。インターネットで提供されているオンラインドキュメントの一覧ページが、次の URL（EMEA 市場向け）にあります。<http://support.ts.fujitsu.com>。PRIMERGY サーバのドキュメントは、*Industry standard servers* ナビゲーションオプションをクリックすると入手できます。

日本市場の場合：

最新の製品マニュアルについては、次の URL を参照してください。
<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/manual/>

この製品を使用する前に、次の URL で参照可能な追加情報を確認してください。
<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/products/note/>




その他の情報源

- ServerView Suite DVD 2 に収録されている『ServerView Suite Glossary』
- ドライブのマニュアル
- OS のドキュメント
- OS 内にある情報ファイル

1.3 表記上の規則および記号

表記法	項目
青い文字列：15 ページ の表 1	クロスリファレンスリンクおよび電子メールアドレス
太字フォント	<ul style="list-style-type: none"> ● キー名 ● GUI で入力される文字列 ● クリックおよび選択される GUI（メニューおよびリスト項目、ボタン、チェック ボックス）
イタリック体の語句	語句の強調
Monospace フォント	<ul style="list-style-type: none"> ● ファイル名およびディレクトリ名 ● システム アウトプット ● コード ● コマンドラインで入力した文字列
イタリック体の Monospace フォント	<ul style="list-style-type: none"> ● コード変数 ● コマンドライン変数
太字の Monospace フォント	ファイル名、ディレクトリ名、システム出力、コード、コマンドラインで入力される文字列の強調

表 1: 表記上の規則

 警告！	その指示に従わないと、人体への傷害や生命の危険を引き起こす恐れがある警告事項を表します。
 注意	その指示に従わないと、装置の損傷やデータの消失を引き起こす恐れがある注意事項を表します。
 重要：	詳細情報または特定の手順を示します。
注：	補足情報を示します。

1.4 ラックの安定

ラックが安定することにより、人体および装置が保護されます。



警告！

怪我や装置の破損を防止するために、次の点に注意してください。

- 水平脚を床まで伸ばしてください。
- ラックの全重量が確実に水平脚にかかっていることを確認してください。
- ラックに固定脚を取り付けてください。
- 複数のラックを設置する場合は、ラックを連結してください。
- ラックコンポーネントは一度に 1 つだけ引き出します。複数のコンポーネントを引き出すと、ラックが不安定になることがあります。

1.5 テクニカルサポート

本ガイドにより問題が解決されない場合は、販売店または弊社カスタマサービス部門に問い合わせるか、PRIMERGY の Web サイトを参照してください。

テクニカルサポートに問い合わせる前に、以下の情報を収集してください。

- 製品のモデル名とモデル番号
- 製品のシリアル番号
- エラーメッセージ
- オペレーティングシステムの種類とリビジョンレベル
- 質問の詳細

2 はじめに

PRIMERGY SX05 S1 は、5.25 インチハーフハイトドライブを 2 台まで収納できるラックマウント型ストレージシステムです。ほとんどの標準的な 19 インチラックに対応します。

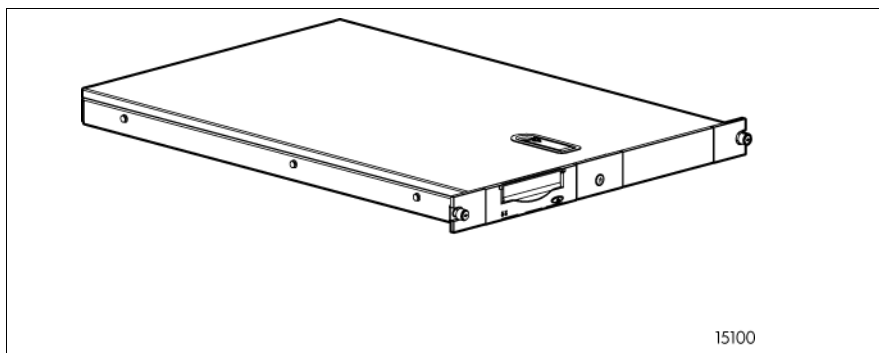


図 1: PRIMERGY SX05 S1

2.1 標準機能

PRIMERGY SX05 S1 の標準機能を以下に示します。

- 1 台または 2 台のハーフハイト 5.25 インチテープドライブまたは RDX リムーバブルハードディスクドライブをサポート
- 丸穴、四角穴、ネジ穴を使用して標準的な 19 インチラックを取り付け可能

i PRIMERGY SX05 S1 の PRIMERGY ラックへの取り付けはテスト済みです。他社製の 19 インチラックへのデバイスの設置については、ラックの製造元へお問い合わせください。PRIMERGY サーバ、OS、ドライブの互換性については、PRIMERGY の Web サイトを参照してください。

2.2 サポートされるコントローラと HBA

最新の SAS HBA の互換性およびケーブルについては、PRIMERGY の Web サイトを参照してください。

2.3 ケーブル配線

2.3.1 SAS ケーブル配線

i PRIMERGY SX05 S1 は、SAS インターフェースと USB インターフェースの 2 種類のインターフェースをサポートします。

SAS インターフェースモデルの場合、PRIMERGY SX05 S1 は、SAS インターフェースボード経由で外付け SAS ケーブルを使用してサーバと接続します。



注意！

テープドライブの転送速度に適合する高品質の外付け SAS ケーブルが必要です。使用する外付け SAS ケーブルが、お使いのコンポーネントのインターフェースの転送速度に適合していることを常に確認してください。SAS ケーブルに「イコライズ (equalized)」表示がある場合、6 Gb/s のデータ転送に対応していない場合があります。6 Gb/s のデータ転送に対応していることが確認されている場合を除いて、LT0-4、LT0-5、LT0-6 及び LT0-7 テープドライブには使用しないでください。テープドライブには使用しないでください。最適なパフォーマンスを実現するには、お使いの製品に適合する指定された長さのケーブルのみ使用してください。推奨されているケーブルについては、PRIMERGY の Web サイトを参照してください。

下図に示すとおり、SAS インターフェースボードには 2 つの外部ポートと付属の内部 SAS ケーブルがあり、2 台のデバイスを接続できるようになっています。ケーブル接続にはいくつかの構成が可能ですが、デバイスと外部コネクタ間のレイアウトに最も整合性がある構成として、以下を推奨します。

ラックの背面から見て、右端のポートがポート 1、左端のポートがポート 2 です。

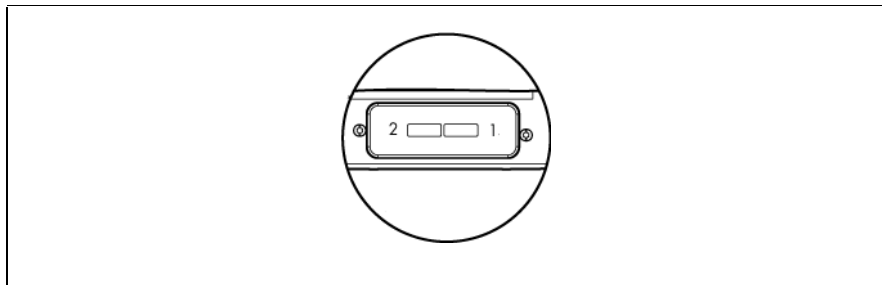


図 2: PRIMERGY SX05 S1 外部 SAS ポート

2 台の SAS デバイスを取り付ける場合、内部ケーブルの右端のコネクタは右側のデバイスに、左端のコネクタは左側のデバイスに接続します。これにより、右側のデバイスは外部ポート 1 へ、左側のデバイスは外部ポート 2 へ配線されます。



注

インターフェースボードには、内部 SAS コネクタの近くにあるボード上に「Port 1-0」および「Port2-0」と記載されていますので、外部ポートへ配線する際の参考にしてください。

2.3.2 USB ケーブル配線に関する推奨事項

USB インターフェースモデルの場合、2 本の USB ケーブルが内蔵されています。

2 台の USB デバイスを取り付ける場合は、右側の USB ケーブルは右側のデバイスへ、左側の USB ケーブルは左側のデバイスへ接続します。

2.4 ハードウェアオプション

現在サポートされているハードウェアオプション（テープドライブ、RDX リムーバブルハードディスクドライブ、メディアなど）の一覧については、PRIMERGY の Web サイトを参照してください。

2.5 PRIMERGY SX05 S1

2.5.1 フロントパネルのコンポーネント

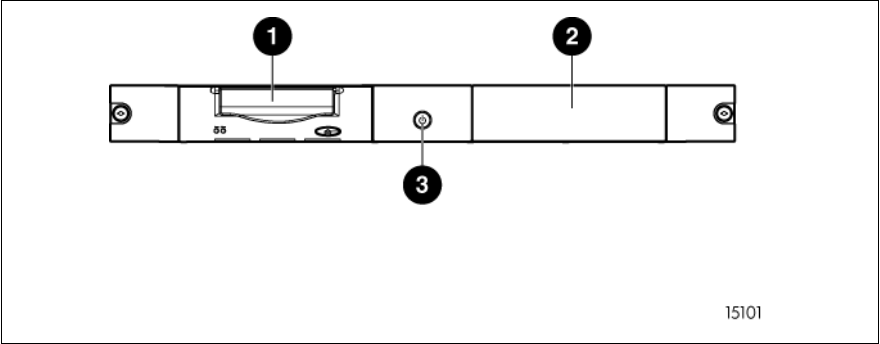


図 3: PRIMERGY SX05 S1 のフロントパネルのコンポーネント

番号	説明
1	バックアップデバイス
2	拡張ドライブベイ
3	電源スイッチ /LED

LED ステータス	
消灯	電源オフ。
緑色	電源オン。

表 2: LED ステータス

2.5.2 リアパネルのコンポーネント

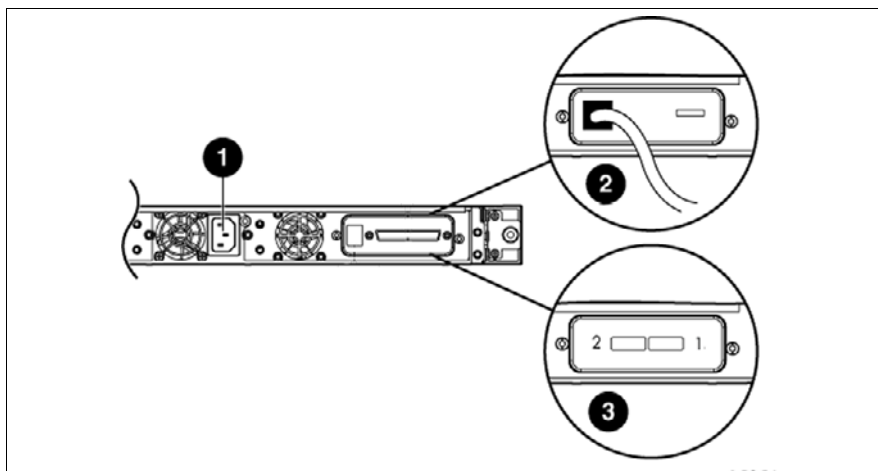


図 4: PRIMERGY SX05 S1 のリアパネルのコンポーネント

番号	説明
1	AC 電源コネクタ
2	USB コネクタ / ケーブル (USB モデル) もう 1 つの USB コネクタ / ケーブルが左側にあります。
3	SAS コネクタ (SAS モデル)

2.5.3 内部コンポーネント（SAS バージョン）

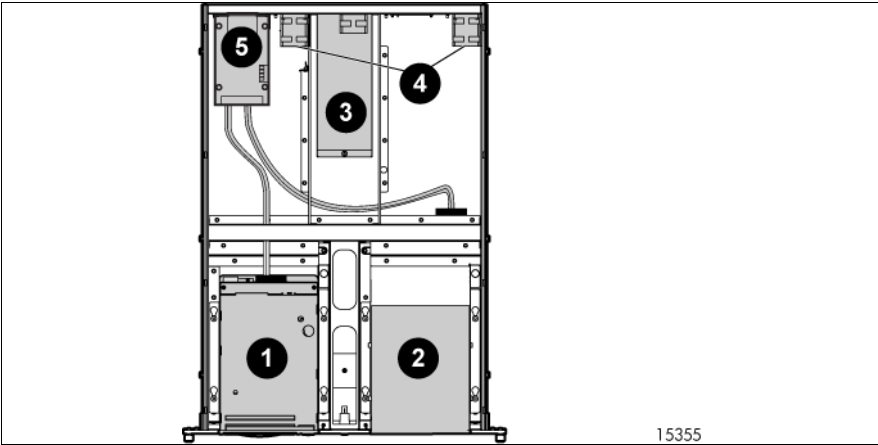


図 5: ドライブのエンクロージャの内部コンポーネント（SAS バージョン）

番号	説明
1	ドライブ
2	ドライブブランク
3	電源ユニット
4	ファンアセンブリ（2）
5	SAS インターフェースボード（SAS モデルのみ）

3 ドライブの取り付け

PRIMERGY SX05 S1 にテープドライブを取り付けるには、5mm (3/16 インチ) マイナスドライバーが必要です。



注意！

- 静電気による機器の損傷を防ぐために、ドライブを扱う前に「静電気放電」の手順を読んでから作業を行ってください。

作業を開始する前に、SAS ドライブエンクロージャに接続されているすべてのサーバを停止させてください。

ドライブの取り付け：

- ▶ 下図に示すとおり、上部のアクセスパネルを取り外します。
 1. ロックレバーのロックを解除します (1)。
 2. ロックレバーを持ち上げて (2)、上部のアクセスパネルを後ろ側にスライドさせます。
 3. 上部のアクセスパネルを取り外します (3)。

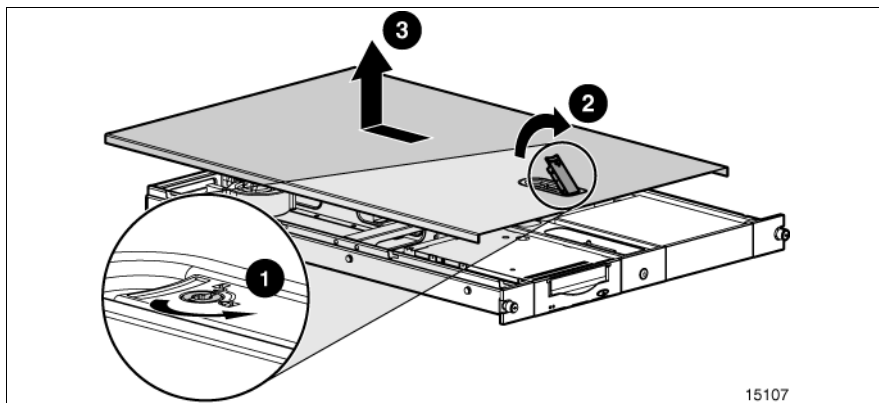


図 6: 上部のアクセスパネルの取り外し

ドライブの取り付け

- ▶ ドライブブランクを取り外します。

1. 右側のマウント用レールのバネ付きボタンを引き上げます (1)。
2. アセンブリを前方にスライドさせ、持ち上げます (2)。

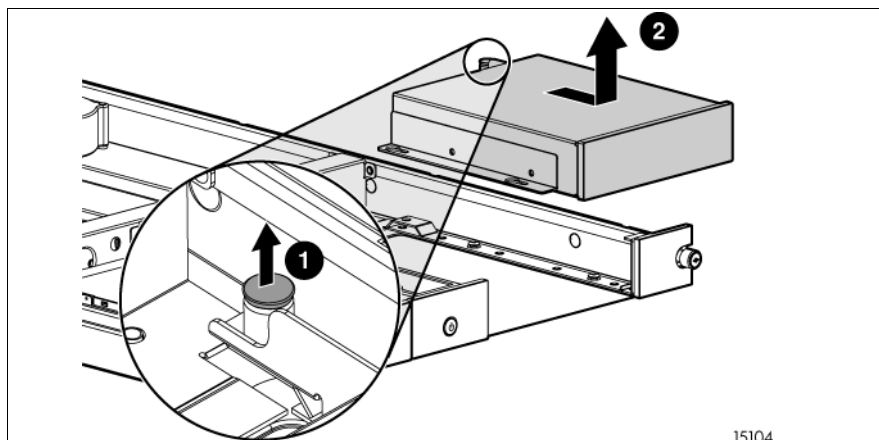


図 7: ドライブブランクの取り外し

- ▶ ドライブブランクから取り付け用ブラケットを取り外します。

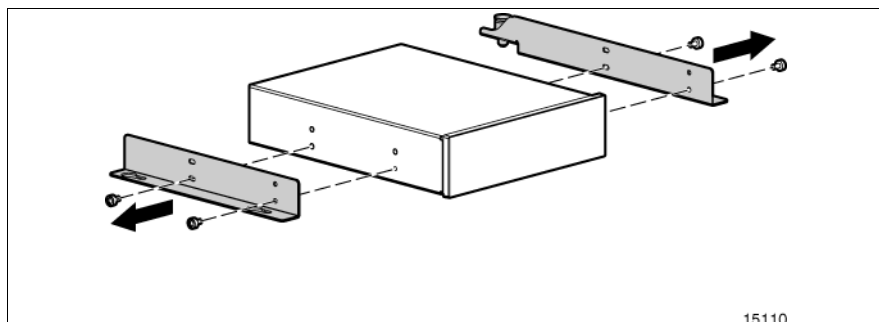


図 8: ドライブブランクからの取り付け用ブラケットの取り外し

- ▶ ドライブの両側に取り付け用ブラケットを取り付けます。必ずドライブに付属しているネジを使用してください。

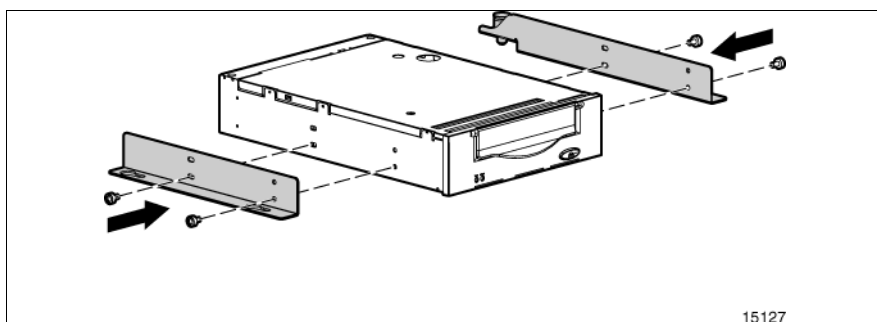


図 9: 取り付け用ブラケットのテープドライブへの取り付け

- ▶ ドライブをエンクロージャへ取り付けます。
- 1. 取り付け用ブラケットのキーホールをマウント用の支柱の位置に合わせます。
- 2. ドライブをエンクロージャ後方へスライドさせます。
- 3. バネ付きボタンが自動的に所定の位置へはめ込まれます。

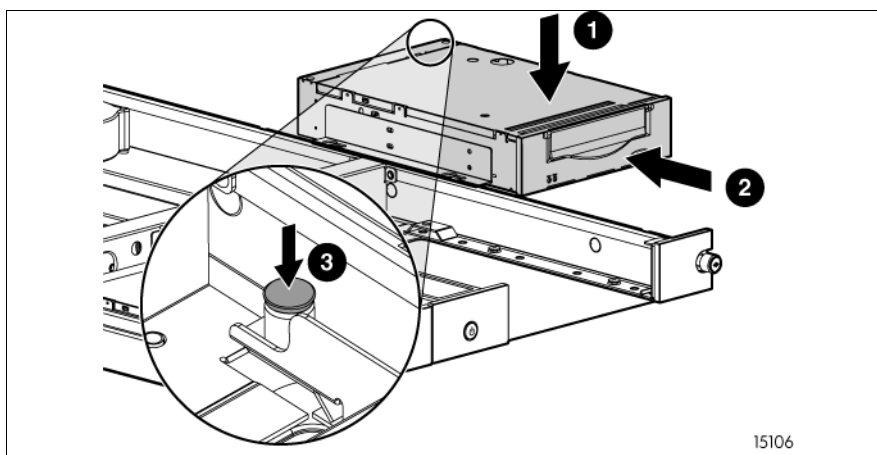


図 10: テープドライブの取り付け

- ▶ 以下のようにケーブルを接続します。



注

LTO-4、LTO-5、LTO-6 及び LTO-75 テープドライブの電源は、SAS ケーブル経由で供給します。LTO-2 および LTO-3 テープドライブの場合、電源ケーブルを直接ドライブに接続します。

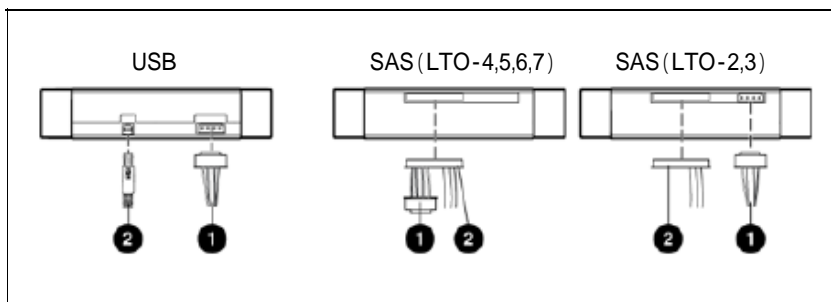


図11: ケーブルの接続

番号	説明
1	Power
2	データ



注

ケーブルの予長部分は、装置内のケーブルクリップを利用し固定してください。

- ▶ 下図に示すとおり、上部のアクセスパネルを元の位置に戻します

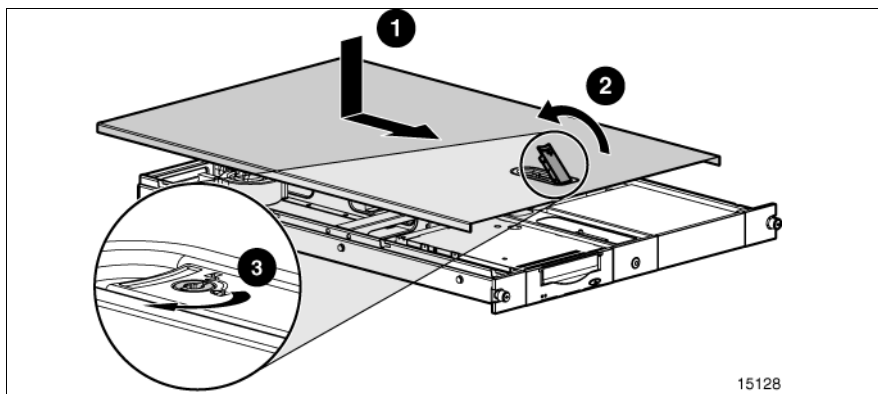


図 12: アクセスパネルの取り付け

3.1 2 台のデバイスのケーブル配線

PRIMERGY SX05 S1 では、2 台のデバイスの運用が可能です。

3.1.1 SAS デバイス

各デバイスは、デバイスをサポートする専用の SAS チャンネルに直接接続する必要があります（例えば、テープドライブデバイスを接続する場合、SAS チャンネルがテープをサポートしていることを確認します）。SAS インターフェースでは、デージーチェーン接続はサポートされていません。[18 ページの「SAS ケーブル配線」](#)も参照してください。

4 PRIMERGY SX05 S1 ラックの設置



注意！

ラックより引き出したレール上の装置に物を置いたり、作業を行ったりしないでください。また、絶対に寄りかからないでください。また、絶対に寄りかからないでください。

4.1 レール取り付けキット

PRIMERGY SX05 S1 に付属のラックレールは、ラック柱に丸穴、四角穴、またはネジ穴のあるラックにユニットを取り付けるために使用します。レールキットは前後のラック柱の間隔が 58 ～ 86cm (23 ～ 24 インチ) のラックに対応します。レールキットは前後のラック柱の間隔が 58 ～ 86cm (23 ～ 24 インチ) のラックに対応します。2 本のレールは同一ですので、左右どちら側にも取り付けすることができます。

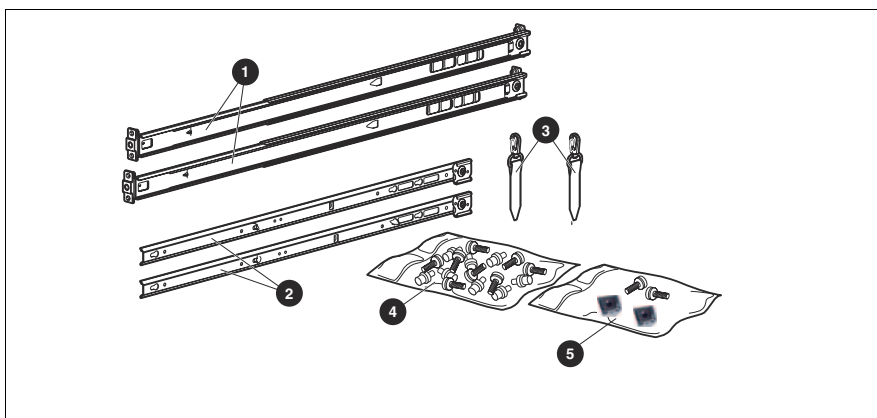


図 13: レール取り付けキットのコンポーネント

番号	説明	番号	説明
1	外部ラックレール	4	各種ネジ
2	内部コンポーネントレール	5	PRIMERGY ラック固定パック (M5 ネジ、ラックナット)
3	ケーブルサポートクリップ		

4.1.1 必要な工具

テープエンクロージャをラック柱に穴位置表示のないラックに取り付ける場合、以下のツールを使用するとわかりやすくなります。

- 鉛筆
- メジャー

ラック柱がネジ穴のラックにテープエンクロージャを取り付ける場合、5 mm (3/16 インチ) マイナスドライバーが必要になります。

4.2 テープエンクロージャのラックへの取り付け



警告！

怪我や装置の破損を防止するために、次の点に注意してください。

- ラックの水平脚を床まで伸ばしてください。
- ラックの全重量が水平脚にかかるようにしてください。
- 1つのラックだけを設置する場合は、ラックに固定脚を取り付けてください。
- 複数のラックを設置する場合は、ラックを連結してください。
- コンポーネントは一度に1つずつ引き出してください。一度に複数のコンポーネントを引き出すと、ラックが不安定になることがあります。

エンクロージャをラックに取り付ける場合、次の点に注意してください。

- 必ず、ラックの一番下または先に設置したコンポーネントのすぐ上から作業を開始して、下から上に順に設置してください。
- 一番重いコンポーネントを底部に取り付け、軽いコンポーネントほどラックの上部に取り付けることを推奨します。
- 必ず、ラック取り付けレールの前部と後部が同じ高さになるようにしてください。

4.2.1 はじめる前に

テープエンクロージャをラック柱に穴位置表示のないラックに取り付ける場合、レール取り付け前に、ラックの正しい取り付け穴を確認して印をつけます。



注意！

ラックコンポーネントを水平になるように取り付けることが重要です。1U テープエンクロージャが正しく取り付けられたことを確認するには、前面および背面でラック柱の搭載する穴の高さを計測することが必要です。

4.2.2 内部コンポーネントレールの取り付け

内部コンポーネントレールはテープエンクロージャに取り付けられ、ラックレールシステムの内部に収まります。

- ▶ 左右のコンポーネントレールのスロット穴を、エンクロージャ（1）の側面にある 3 本のピンに合わせて挿入します。
- ▶ エンクロージャ（2）の後方に向かって、コンポーネントレールを所定の位置に固定されるまでスライドさせます。

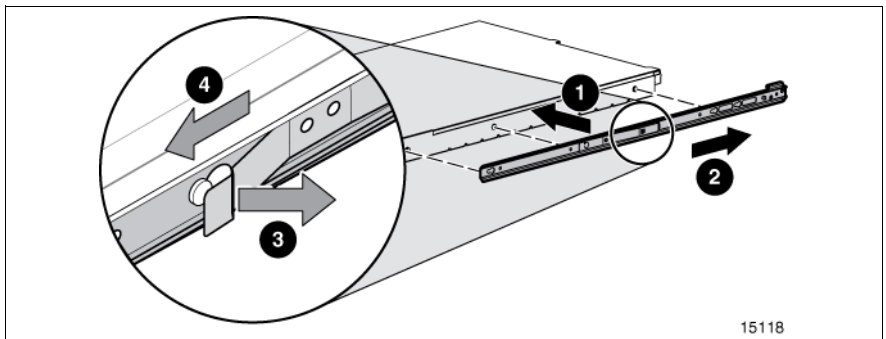


図 14: コンポーネントレールの取り付け



注

コンポーネントレールを取り外すには、レール側面のバネ付きタブ（3）を引いて前方（4）へスライドさせます。



注意！

補修などのサービスのために PRIMERGY SX05 S1 を返却する場合は、コンポーネントレールを取り外して保管しておきます。

4.2.3 外部ラックレールの取り付け

取り付け手順はラックの種類によって異なります。レールは、丸穴または四角穴のあるラックに取り付けできるようにして出荷されます。10-32 ネジ穴のあるラックにレールを取り付ける場合、取り付けピンをまず取り外す必要があります。ご使用のラックの取り付け方法については、以下のいずれかの項を参照してください。

- － 丸穴または四角穴が付いたラックへの取り付け
- － 10-32 ネジ穴のあるラックへの取り付け

4.2.3.1 PRIMERGY ラックへの取り付け

ラックの背面のレールの取り付けには、「PRIMERGY ラック固定パック」(29 ページ の図「[レール取り付けキットのコンポーネント](#)」を参照) のネジ / ナットを使用した追加の固定作業が必要になる場合があります。レールを安全に取り付けるため、ご使用のラック仕様を確認してください。ラック柱の板金厚が 1.9 mm を超える場合は、ネジで固定してください。

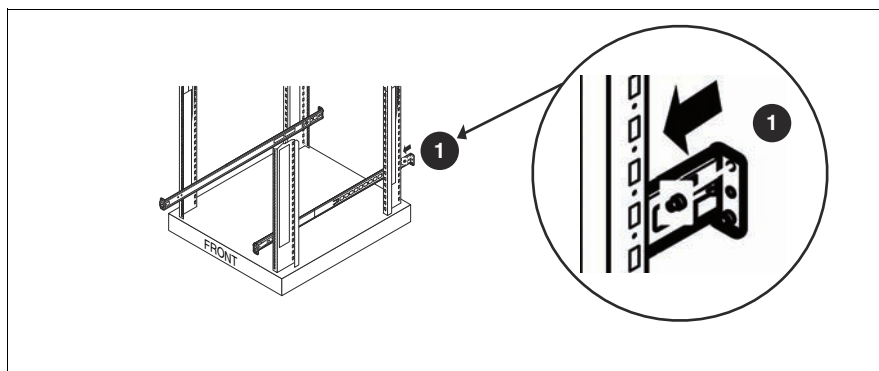


図 15: ボルトの取り外し

- ▶ レール後部の取り付けブラケットのピンを 1 つ取り外します。

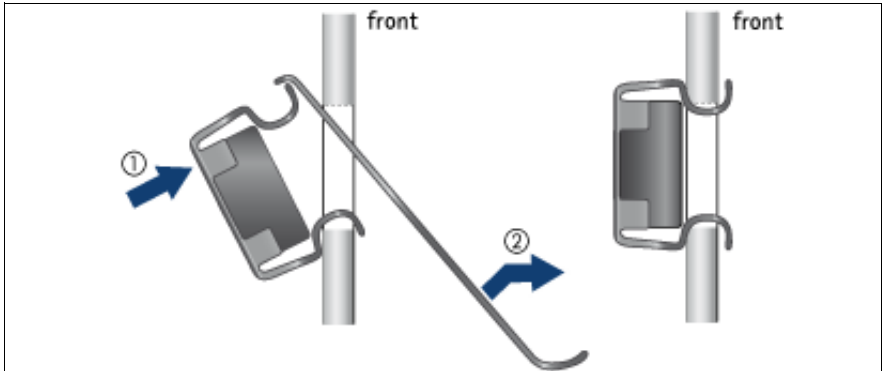


図 16: ケージナットの取り付け

- ▶ ケージナットをサポートブラケットへ取り付けます。

i この作業は、PCR-M1 非対称ラックにのみ必要です。

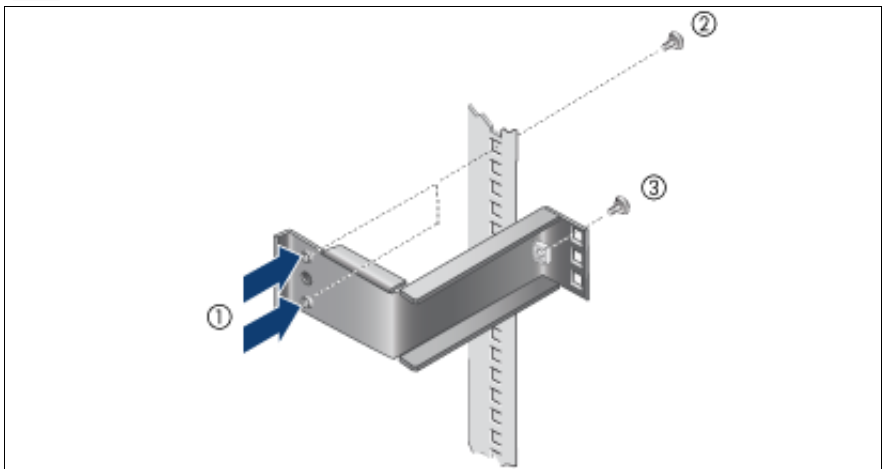


図 17: ケージナットの固定

- ▶ サポートブラケットを垂直取り付けバー該当する高さに取り付けます（対応する穴にノブを入れます）(1)。
- ▶ 2 本の M5 センタリングネジでサポートブラケットを固定します (2)。

i 以前行っていない場合は、ケージナットをサポートブラケットへ取り付けます (33 ページ の図 16 を参照)。

- ▶ ケージナットをネジで固定します (3)。

- ▶ 後方の垂直マウントバーを越すまでラックレールを引き出し、ラックのあらかじめ印をつけた穴に取り付けブラケットのピンを挿入します。ラックレールは、レールの端が前方へ押されるとしっかりロックされます。

4.2.3.2 丸穴または四角穴が付いたラックへの取り付け



注

ラックレールの端には、正しく取り付けられるように *FRONT* と *REAR* の印がついています。

- ▶ 外部ラックレールの前面の取り付けブラケットのピンを、ラック前面のラック柱のあらかじめ印をつけた穴へ挿入します。ラックレールはしっかり固定されます。

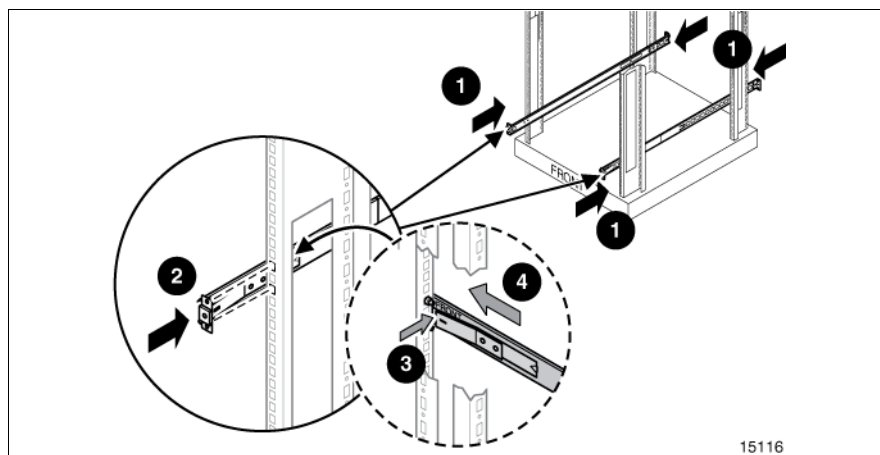


図 18: ピンの挿入



注

安全に取り付けるために、バネ付きタブ（3）が正しくロックされているか確認します。

位置を調節するためにレールを取り外すには、ラックレールの外側にあるバネ付きタブ（3）を押して、前方へスライド（4）させます。

- ▶ 後方の垂直マウントバーを越すまでラックレールを引き出し、ラックのあらかじめ印をつけた穴に取り付けブラケットのピンを挿入します。ラックレールは、レールの端が前方へ押されるとしっかりロックされます。

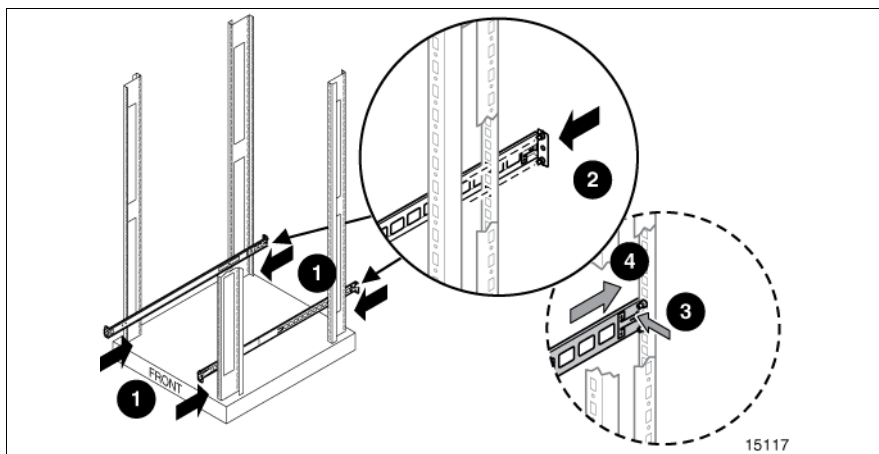


図 19: ラックレールのロック

**注**

位置を調節するためにレールを取り外すには、ラックレールの外側にあるバネ付きタブ（3）を押して、後方へスライド（4）させます。

ラックへのレールの取り付けが完了しました。続いて、[37 ページの「取り付けの完了」](#)の作業を行います。

4.2.3.3 10-32 ネジ穴のあるラックへの取り付け

10-32 ネジ穴のあるラック柱のラックへ取り付ける場合は、レールに付いているピンを取り外す必要があります。レールはお手持ちの 10-32 x .375 ネジで取り付けます。

- ▶ 外側の各ラックレールの両端から、ピンとネジ板を取り外します。取り外した金具は不要です。

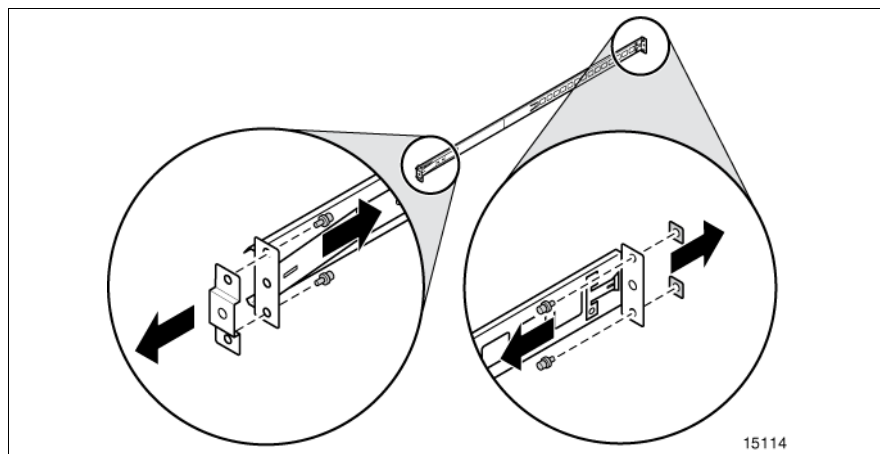


図 20: ピンとネジ板の取り外し



注

ラックレールの端には、正しく取り付けられるように *FRONT* と *REAR* の印がついています。

- ▶ 外側の各レールの前面の取り付けプレートを、4 本の 10-32 ネジを使用して、ラックの前面のラック柱の、あらかじめ印を付けた穴に取り付けます。

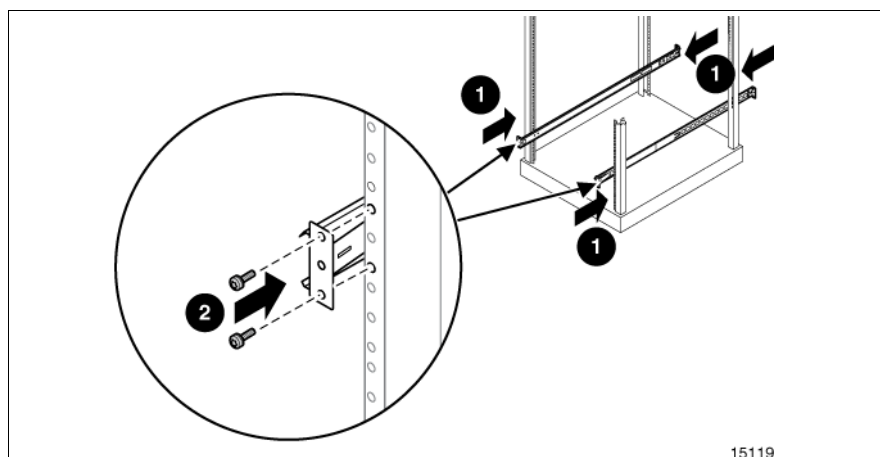


図 21: 前面の取り付けプレート取り付け

- ▶ 後方のラック柱を越すまでラックレールを引き出し、4本の10-32ネジを使用して、外側の各レールの後方の取り付けプレートを、ラックにあらかじめ印をつけた穴に取り付けます。

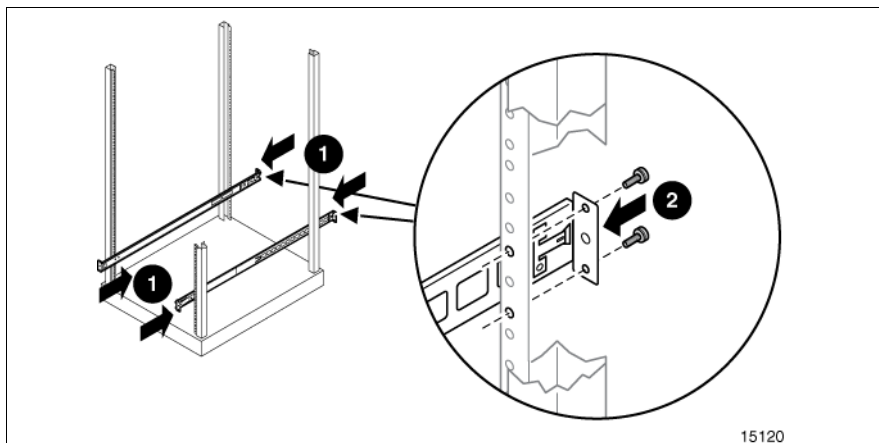


図 22: 後方の取り付けプレートの取り付け

4.2.4 取り付けの完了

- ▶ ラックに固定脚（引出型）がある場合は引き出します。
- ▶ 左と右のラックレールをラックの前面から引き出します。
- ▶ テープエンクロージャ上のコンポーネントレールの後端とラックレールの前部分とを合わせて、エンクロージャをラック内へ完全にスライドさせます。

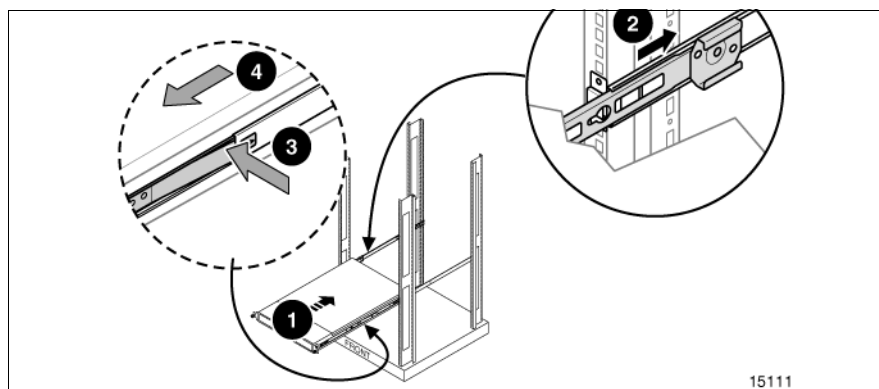


図 23: ユニットのラックへのスライド



注意！

コンポーネントレールをラックレールにスライドさせる場合、必ず、エンクロージャが床と平行になるようにしてください。エンクロージャを上下に傾けると、レールが破損することがあります。



注

エンクロージャをラックから取り外す場合、背面のケーブルを取り外してください。両側のラッチ（3）を押して、ラックからエンクロージャを引き出します（4）。ケーブルサポートクリップの取り付け位置は [39 ページ](#) の「[ケーブルサポートクリップの取り付け](#)」を参照してください。

- ▶ フロントパネルのつまみネジを締めます。
- ▶ ラックの固定脚を引っ込みます。
- ▶ エンクロージャのリアパネル上にあるデータコネクタにサーバのデータケーブルを差し込みます。
- ▶ AC 電源コードを電源コードコネクタに接続してから、アース付き電源コンセントに差し込みます。

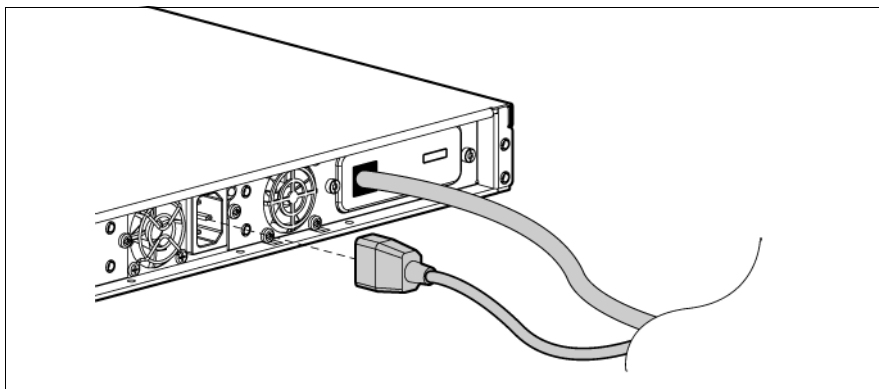


図 24: 電源コードの接続 (USB テープドライブが取り付けられた状態)

- ▶ エンクロージャの片面または両面のラックレール後部にケーブルサポートクリップを取り付けます。

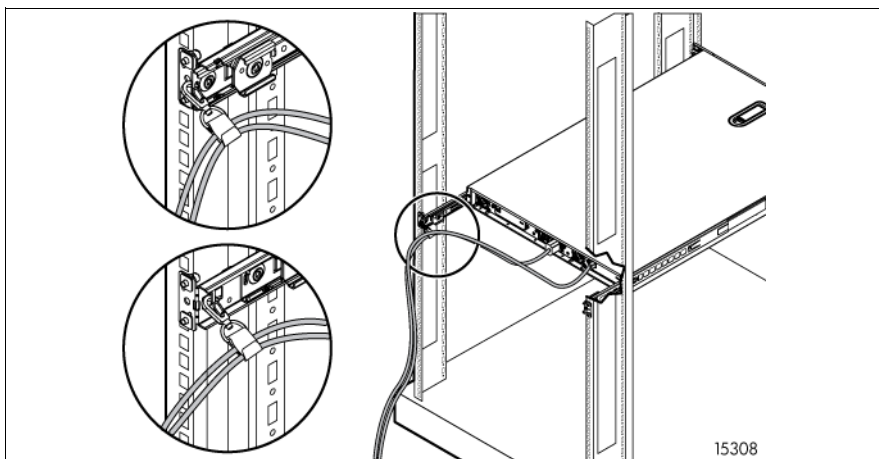


図 25: ケーブルサポートクリップの取り付け

- ▶ フロントパネルの電源ボタンでテープエンクロージャに電源を入れます。

5 規定に関する注意

5.1 準拠する規定の識別番号

規定に準拠していることの証明と識別のために、本製品には、固有の規定準拠識別番号が割り当てられています。規定準拠識別番号は、必要な認可マークおよび情報とともに、製品銘板ラベルに印刷されています。この製品の準拠情報を請求する場合は、必ず、この規定準拠識別番号を参照してください。規定準拠識別番号を製品の製品名またはモデル番号と混同しないでください。

5.2 Federal Communications Commission notice（米国）

FCC（Federal Communications Commission）規則（Rules and Regulations）の Part 15 には、干渉のない無線周波数スペクトラムを提供するために、無線周波数（RF）の放射限度が制定されています。コンピュータなどの多くの電子機器は、目的とする機能に付随して RF を生成するため、これらの規則の対象となります。これらの規則では、コンピュータおよび関連する周辺機器が意図される設置に応じて、2 つのクラスに分類されます。クラス A 装置は、ビジネス環境または商業環境に設置されることが当然予測される装置です。クラス B デバイスは、居住環境に設置されることが当然予測される装置です（パソコンなど）。FCC では、両方のクラスのデバイスに、装置の干渉可能性と、ユーザ向けの別途の操作説明を示すラベルを表示することを要請しています。

5.2.1 FCC レーティングラベル

デバイスの FCC レーティングラベルは、装置の分類（A または B）を示します。クラス B デバイスには、ラベルに FCC ロゴまたは ID が記されます。クラス A デバイスには、ラベルに FCC ロゴまたは ID が記されません。デバイスのクラスを確認し、以下対応する宣言文を参照してください。

5.2.2 クラス A 装置

この機器は、FCC 規則の Part 15 で規定されている「クラス A」デジタルデバイスの条件に準拠していることが、試験を通じて検証されています。これらの条件は、この機器を商業環境で運用する場合に、有害な干渉に対して保護するための妥当な手段です。この機器は無線周波数エネルギーを生成および使用し、また放射することもあるため、取扱説明書に従って設置および使用しない場合、無線通信に悪影響を与える恐れがあります。住宅地域におけるこの機器の使用は有害な電波妨害を引き起こすことがあり、その場合ユーザは自己負担で電波妨害の問題を解決する必要があります。

5.2.3 クラス B 装置

この機器は、FCC 規則の Part 15 で規定されている「クラス A」デジタルデバイスの条件に準拠していることが、試験を通じて検証されています。これらの条件は、この機器を住宅地域に設置する場合に、有害な干渉に対して保護するための妥当な手段です。この機器は無線周波数エネルギーを生成および使用し、また放射することもあるため、取扱説明書に従って設置および使用しない場合、無線通信に悪影響を与える恐れがあります。ただし、特定の設置条件で干渉が発生しないという保証はありません。この機器が、無線やテレビの受信に対して有害な干渉の原因となる場合（これは機器の電源をオン/オフすることによって確認することができます）、以下の方法のいずれか 1 つ以上を使用して、干渉をなくすことを推奨します。

- 受信アンテナの方向を変えるか設置場所を変える。
- この機器と受信機器との距離を離す。
- 受信機を接続しているコンセントと別系統回路のコンセントにこの機器を接続する。
- 販売代理店、またはラジオやテレビに詳しい経験豊富な技術者に相談する。

5.2.4 FCC ロゴが記された製品への適合宣言（米国のみ）

本装置は、FCC 規則の Part 15 に準拠しています。操作は、以下の 2 つの条件に従います。(1) この機器は有害な干渉を起こさない。(2) この機器は好ましくない操作による干渉を含むすべての干渉に対応する必要があります。

改造

FCC では、製造元が認めていない、当装置への変更または改造を行った場合、ユーザーの機器操作の権限を無効にする可能性があるということを、ユーザーに通知することを要請しています。

ケーブル

FCC 規則（Rules and Regulations）に常に準じるために、金属製の RFI/EMI コネクターフードの付いたシールドケーブルを使用して当装置への接続を行う必要があります。

5.2.5 Canadian notice (Avis Canadien) (カナダおよびカナダ、フランス語使用地域)

5.2.5.1 クラス A 装置

このクラス A デジタル装置は、カナダ干渉発生機器規定（Canadian Interference-Causing Equipment Regulations）のすべての要件を満たしています。

Cet appareil numérique de la class A respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouilleur du Canada.

5.2.5.2 クラス B 装置

このクラス B デジタル装置は、カナダ干渉発生機器規定（Canadian Interference-Causing Equipment Regulations）のすべての要件を満たしています。

Cet appareil numérique de la class B respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouilleur du Canada.

5.2.6 European Union notice (欧州)

この製品は、以下の EU 指令に準拠しています。

- 低電圧指令 2006/95/EC
- EMC 指令 2004/108/EC

規定に関する注意

これらの指令の順守は、当製品あるいは製品系に対しヒューレット・パッカード社が発行した EU 適合宣言に記載されている適切な欧州整合規格への適合を意味しています。

この順守は、製品にある以下の適合マークによって示されています。



このマークは、非電気通信製品および EU で整合化された電気通信製品（Bluetooth など）に有効です。

5.2.7 Japanese notices（日本）

VCCI-A に関するご注意（日本）

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者は適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

5.2.8 Japanese notices (日本)

VCCI-B に関するご注意 (日本)

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B



5.2.9 電源コードに関するご注意 (日本)

製品には、同梱された電源コードをお使い下さい。
同梱された電源コードは、他の製品では使用出来ません。

5.2.10 Korean notices (韓国)

クラス A 装置

A급 기기 (업무용 정보통신기기)

이 기기는 업무용으로 전자파적합등록을 한 기기이오니 판매자 또는 사용자는 이 점을 주의하시기 바라며, 만약 잘못판매 또는 구입하였을 때에는 가정용으로 교환하시기 바랍니다.

クラス B 装置

B급 기기 (가정용 정보통신기기)

이 기기는 가정용으로 전자파적합등록을 한 기기로서
주거지역에서는 물론 모든지역에서 사용할 수 있습니다.

5.2.11 Taiwanese notices (台灣)

BSMI クラス A に関するご注意 (台灣)

警告使用者:

這是甲類的資訊產品，在居住的
環境中使用時，可能會造成射頻
干擾，在這種情況下，使用者會
被要求採取某些適當的對策。

バッテリーのリサイクルに関するご注意 (台灣)

廢電池請回收

5.2.12 Turkish recycling notice (トルコ)



Türkiye Cumhuriyeti: EEE Yönetmeliğine Uygundur

5.3 リサイクルに関するご注意

5.3.1 English recycling notice (英国)

Disposal of waste equipment by users in private household in the European Union



This symbol means do not dispose of your product with your other household waste. Instead, you should protect human health and the environment by handing over your waste equipment to a designated collection point for the recycling of waste electrical and electronic equipment. For more information, please contact your household waste disposal service

5.3.2 Bulgarian recycling notice (ブルガリア)

Изхвърляне на отпадъчно оборудване от потребители в частни домакинства в Европейския съюз



Този символ върху продукта или опаковката му показва, че продуктът не трябва да се изхвърля заедно с другите битови отпадъци. Вместо това, трябва да предпазите човешкото здраве и околната среда, като предадете отпадъчното оборудване в предназначен за събирането му пункт за рециклиране на неизползваемо електрическо и електронно оборудване. За допълнителна информация се свържете с фирмата по чистота, чиито услуги използвате.

5.3.3 Czech recycling notice (チェコ)

Likvidace zařízení v domácnostech v Evropské unii



Tento symbol znamená, že nesmíte tento produkt likvidovat spolu s jiným domovním odpadem. Místo toho byste měli chránit lidské zdraví a životní prostředí tím, že jej předáte na k tomu určené sběrné pracoviště, kde se zabývají recyklací elektrického a elektronického vybavení. Pro více informací kontaktujte společnost zabývající se sběrem a svozem domovního odpadu.

5.3.4 Danish recycling notice (デンマーク)

Bortskaffelse af brugt udstyr hos brugere i private hjem i EU



Dette symbol betyder, at produktet ikke må bortskaffes sammen med andet husholdningsaffald. Du skal i stedet den menneskelige sundhed og miljøet ved at afl evere dit brugte udstyr på et dertil beregnet indsamlingssted for af brugt, elektrisk og elektronisk udstyr. Kontakt nærmeste renovationsafdeling for yderligere oplysninger.

5.3.5 Dutch recycling notice (オランダ)

Inzameling van afgedankte apparatuur van particuliere huishoudens in de Europese Unie



Dit symbool betekent dat het product niet mag worden gedeponeerd bij het overige huishoudelijke afval. Bescherm de gezondheid en het milieu door afgedankte apparatuur in te leveren bij een hiervoor bestemd inzamelpunt voor recycling van afgedankte elektrische en elektronische apparatuur. Neem voor meer informatie contact op met uw gemeentereinigingsdienst.

5.3.6 Estonian recycling notice (エストニア)

Äravisatavate seadmete likvideerimine Euroopa Liidu eramajapidamistes



See märk näitab, et seadet ei tohi visata olmeprügi hulka. Inimeste tervise ja keskkonna säästmise nimel tuleb äravisatav toode tuua elektriliste ja elektrooniliste seadmete käitlemisega egelevasse kogumispunkti. Küsimuste korral pöörduge kohaliku prügikäitlusevõtete poole.

5.3.7 Finnish recycling notice (フィンランド)

Kotitalousjätteiden hävittäminen Euroopan unionin alueella



Tämä symboli merkitsee, että laitetta ei saa hävittää muiden kotitalousjätteiden mukana. Sen sijaan sinun on suojattava ihmisten terveyttä ja ympäristöä toimittamalla käytöstä poistettu laite sähkö- tai elektroniikkajätteen kierrätyspisteeseen. Lisätietoja saat jätehuoltoyhtiöltä.

5.3.8 French recycling notice (フランス)

Mise au rebut d'équipement par les utilisateurs privés dans l'Union Européenne



Ce symbole indique que vous ne devez pas jeter votre produit avec les ordures ménagères. Il est de votre responsabilité de protéger la santé et l'environnement et de vous débarrasser de votre équipement en le remettant à une déchetterie effectuant le recyclage des équipements électriques et électroniques. Pour de plus amples informations, prenez contact avec votre service d'élimination des ordures ménagères.

5.3.9 German recycling notice (ドイツ)

Entsorgung von Altgeräten von Benutzern in privaten Haushalten in der EU



Dieses Symbol besagt, dass dieses Produkt nicht mit dem Haushaltsmüll entsorgt werden darf. Zum Schutze der Gesundheit und der Umwelt sollten Sie stattdessen Ihre Altgeräte zur Entsorgung einer dafür vorgesehenen Recyclingstelle für elektrische und elektronische Geräte übergeben. Weitere Informationen erhalten Sie von Ihrem Entsorgungsunternehmen für Hausmüll.

5.3.10 Greek recycling notice (ギリシャ)

Απόρριψη άχρηστου εξοπλισμού από ιδιώτες χρήστες στην Ευρωπαϊκή Ένωση



Αυτό το σύμβολο σημαίνει ότι δεν πρέπει να απορρίψετε το προϊόν με τα λοιπά οικιακά απορρίμματα. Αντίθετα, πρέπει να προστατέψετε την ανθρώπινη υγεία και το περιβάλλον παραδίδοντας τον άχρηστο εξοπλισμό σας σε εξουσιοδοτημένο σημείο συλλογής για την ανακύκλωση άχρηστου ηλεκτρικού και ηλεκτρονικού εξοπλισμού. Για περισσότερες πληροφορίες, επικοινωνήστε με την υπηρεσία απόρριψης απορριμμάτων της περιοχής σας.

5.3.11 Hungarian recycling notice (ハンガリー)

A hulladék anyagok megsemmisítése az Európai Unió háztartásaiban



Ez a szimbólum azt jelzi, hogy a készüléket nem szabad a háztartási hulladékkal együtt kidobni. Ehelyett a leselejtezett berendezéseknek az elektromos vagy elektronikus hulladék átvételére kijelölt helyen történő beszállításával megóvja az emberi egészséget és a környezetet. További információt a helyi köztisztasági vállalatától kaphat.

5.3.12 Italian recycling notice (イタリア)

Smaltimento di apparecchiature usate da parte di utenti privati nell'Unione Europea



Questo simbolo avvisa di non smaltire il prodotto con i normali rifiuti domestici. Rispettare la salute umana e l'ambiente conferendo l'apparecchiatura dismessa a un centro di raccolta designato per il riciclo di apparecchiature elettroniche ed elettriche. Per ulteriori informazioni, rivolgersi al servizio per lo smaltimento dei rifiuti domestici.

5.3.13 Latvian recycling notice (ラトヴィア)

Europos Sąjungos namų ūkio vartotojų įrangos atliekų šalinimas



Šis simbolis nurodo, kad gaminio negalima išmesti kartu su kitomis buitinėmis atliekomis. Kad apsaugotumėte žmonių sveikatą ir aplinką, pasenusią nenaudojamą įrangą turite nuvežti į elektrinių ir elektroninių atliekų surinkimo punktą. Daugiau informacijos teiraukitės buitinių atliekų surinkimo tarnybos.

5.3.14 Lithuanian recycling notice (リトアニア)

Nolietotu iekartu iznacināšanas noteikumi lietotājiem Eiropas Savienības privātajās mājāsaimniecībās



Šis simbols norāda, ka ierīci nedrīkst utilizēt kopā ar citiem mājāsaimniecības atkritumiem. Jums jā rūpējas par cilvēku veselības un vides aizsardzību, nododot lietoto aprīkojumu otrreizējai pārstrādei īpašā lietotu elektrisko un elektronisko ierīču savākšanas punktā. Lai iegūtu plašāku informāciju, lūdzu, sazinieties ar savu mājāsaimniecības atkritumu likvidēšanas dienestu.

5.3.15 Polish recycling notice (ポーランド)

Utylizacja zużytego sprzętu przez użytkowników w prywatnych gospodarstwach domowych w krajach Unii Europejskiej



Ten symbol oznacza, że nie wolno wyrzucać produktu wraz z innymi domowymi odpadkami. Obowiązkiem użytkownika jest ochrona zdrowia ludzkiego i środowiska przez przekazanie zużytego sprzętu do wyznaczonego punktu zajmującego się recyklingiem odpadów powstałych ze sprzętu elektrycznego i elektronicznego. Więcej informacji można uzyskać od lokalnej firmy zajmującej wywozem nieczystości.

5.3.16 Portuguese recycling notice (ポルトガル)

Descarte de equipamentos usados por utilizadores domésticos na União Europeia



Este símbolo indica que não deve descartar o seu produto juntamente com os outros lixos domiciliares. Ao invés disso, deve proteger a saúde humana e o meio ambiente levando o seu equipamento para descarte em um ponto de recolha destinado à reciclagem de resíduos de equipamentos eléctricos e electrónicos. Para obter mais informações, contacte o seu serviço de tratamento de resíduos domésticos.

5.3.17 Romanian recycling notice (ルーマニア)

Casarea echipamentului uzat de către utilizatorii casnici din Uniunea Europeană



Acest simbol înseamnă să nu se arunce produsul cu alte deșeuri menajere. În schimb, trebuie să protejați sănătatea umană și mediul predând echipamentul uzat la un punct de colectare desemnat pentru reciclarea echipamentelor electrice și electronice uzate. Pentru informații suplimentare, vă rugăm să contactați serviciul de eliminare a deșeurilor menajere local.

5.3.18 Slovak recycling notice (スロバキア)

Likvidácia vyradených zariadení používateľmi v domácnostiach v Európskej únii



Tento symbol znamená, že tento produkt sa nemá likvidovať s ostatným domovým odpadom. Namiesto toho by ste mali chrániť ľudské zdravie a životné prostredie odovzdaním odpadového zariadenia na zbernom mieste, ktoré je určené na recykláciu odpadových elektrických a elektronických zariadení. Ďalšie informácie získate od spoločnosti zaoberajúcej sa likvidáciou domového odpadu.

5.3.19 Spanish recycling notice (スペイン)

Eliminación de los equipos que ya no se utilizan en entornos domésticos de la Unión Europea



Este símbolo indica que este producto no debe eliminarse con los residuos domésticos. En lugar de ello, debe evitar causar daños a la salud de las personas y al medio ambiente llevando los equipos que no utilice a un punto de recogida designado para el reciclaje de equipos eléctricos y electrónicos que ya no se utilizan. Para obtener más información, póngase en contacto con el servicio de recogida de residuos domésticos.

5.3.20 Swedish recycling notice (スウェーデン)

Hantering av elektroniskt avfall för hemanvändare inom EU



Den här symbolen innebär att du inte ska kasta din produkt i hushållsavfallet. Värna i stället om natur och miljö genom att lämna in uttjänt utrustning på anvisad samlingsplats. Allt elektriskt och elektroniskt avfall går sedan vidare till återvinning. Kontakta ditt återvinningsföretag för mer information.

6 静電気放電（Electrostatic Discharge）

6.1 静電気放電の防止

システムの損傷を防ぐために、システムのセットアップおよび部品の取り扱いの際に従わなければならない注意事項を必ず守ってください。人間の指など、導電体からの静電気放電によって、システムボードやその他の静電気に弱いデバイスが損傷することがあります。その結果、デバイスの耐用年数が短くなる場合があります。

静電気による損傷を防止するには、次の点に注意してください。

- 運搬や保管の際は、静電気防止用のケースに入れ、手で直接触れることは避けます。
- 静電気に弱い部品は、静電気防止措置のなされている作業台に置くまでは、専用のケースに入れたままにしておきます。
- 部品をケースから取り出す前に、まず接地されている面にケースごと置きます。
- ピン、リード線、回路には触れないようにします。
- 静電気に弱いコンポーネントや部品に触れなければならないときには、常に自分の身体に対して適切な接地を行います。

6.2 静電気による損傷を防止するための接地の方法

接地にはいくつかの方法があります。静電気に弱い部品を取り扱うときには、以下のうち 1 つ以上の方法で接地を行ってください。

- 接地された作業場またはコンピュータシャーシには、接地コードに接続されているリスト・ストラップを使用してください。リストストラップは、接地コードにおいて最低 1 メガオーム

±10% 抵抗を持つ、柔軟性のあるストラップです。適切な接地を行うには、皮膚にぴったり合ったストラップを着用してください。

静電気放電 (Electrostatic Discharge)

- 作業場に立つ際は、ヒールストラップ、トーストラップ、またはブーツトラップをご使用ください。伝導性の床または静電気拡散性床マットの上に立つ際は、両足にストラップを着用してください。
- 伝導性のある作業用具を使用します。
- 折り畳式の静電気消散作業マットを使用し、持ち運び可能なフィールドサービスキットをお使いください。

適切な接地用の推奨器具がない場合は、公認の再販売業者に部品の取り付けをご依頼ください。

静電気に関する詳細や製品の取り付けの援助が必要な場合は、公認の再販売業者にご連絡ください。

7 仕様

仕様	S.A.E.	メートル法
寸法：		
高さ	1.75 インチ	4.44 cm
奥行き	25.25 インチ	64.1 cm
幅	19.0 インチ	48.3 cm
質量	17.8 ポンド	8.07 kg
入力電源要件	90 ~ 264 VAC 2.4 A 47 - 63 Hz 140 W *	90 ~ 264 VAC 2.4 A 47 - 63 Hz 140 W *
発熱量（最大）	478 BTU/hr*	478 BTU/hr*
温度範囲		
動作時	41° ~ 95° F	5° ~ 35° C
動作時以外	-40° ~ 158° F	-40° ~ 70° C
相対湿度		
動作時（結露しないこと）	20% ~ 80%	20% ~ 80%
動作時以外	5% ~ 95%	5% ~ 95%
湿球温度（最大）	79° F	26° C
高度		
動作時	0 ~ 15,000 ft	0 ~ 4600 m
動作時以外	0 ~ 15,000 ft	0 ~ 15200 m
* 入力電源と放熱効率の規格は最大値で、最大電力供給時のワーストケース条件に適合します。したがって、ご使用のシステムの入力電力と発熱量は、装置の構成によって異なります。		

表 3: 仕様

